

白石昌也教授略歴・業績目録

1947年7月13日、東京都渋谷区生れ

学歴

1966年3月31日 私立武蔵高等学校卒業

1971年3月31日 東京大学教養学部教養学科国際関係論分科卒業（教養学士）

1973年3月31日 東京大学大学院社会学研究科国際関係論専攻修士課程修了（国際関係論修士）

1973年4月1日 東京大学大学院社会学研究科国際関係論専攻博士課程進学

1976年9月1日-1978年9月15日 米国コーネル大学大学院歴史学博士課程留学（歴史学修士，博士候補）

1979年1月31日 東京大学大学院社会学研究科国際関係論専攻博士課程単位取得満期退学

1992年2月21日 博士（学術）（東京大学）学位取得

職歴

1973年10月-1975年4月 在サイゴン日本大使館附属広報文化センター日本語講師（国際交流基金派遣）

1979年2月1日-1982年9月30日 大阪外国語大学外国語学部タイ・ベトナム語学科専任講師（ベトナム歴史・文化，ベトナム語実習担当）

1980年10月1日-1982年3月1日 京都大学東南アジア研究センター客員講師併任

1982年10月1日-1987年9月30日 大阪外国語大学外国語学部タイ・ベトナム語学科助教授（ベトナム歴史・文化，ベトナム語実習担当）

1983年4月5日-1985年4月4日 パリ第7大学フランス・ベトナム研究交流センター客員研究員

1987年10月1日-1992年4月30日 横浜市立大学文理学部国際関係専攻課程助教授（東南アジア研究，比較政治学，国際関係論演習担当）

1992年5月1日-1999年3月31日 横浜市立大学文理学部国際関係専攻課程教授（東南アジア研究，比較政治学，国際関係論演習担当）

1993年4月1日-1999年3月31日 横浜市立大学大学院国際文化研究科教授兼任（国際関係史担当）

1995年4月1日-1999年3月31日 横浜市立大学国際文化学部国際関係学科教授兼任（国際関係史，東南アジア研究，国際関係論演習担当）

1999年4月1日-2018年3月31日 早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授（アジア太平洋地域の国際関係論，東南アジア研究，地域研究方法論担当）

1999年4月1日-2018年3月31日 早稲田大学アジア太平洋研究センター教授兼任

非常勤講師・集中講義

関西大学，東京大学，横浜国立大学，長崎国際大学，ベトナム社会科学院日本研究センター，ホーチミン市社会人文科学大学，日越大学（ハノイ）

賞罰など

1994 年 6 月 発展途上国研究奨励賞（アジア経済研究所）受賞

1999 年 3 月 文化戦士徽章（ベトナム社会主義共和国文化情報省）受賞

白石昌也 教授 業績目録 (年代順)

- 1973 年 11 月 白石昌也「南ヴェトナムにおける現代史研究の現状」『東南アジア—歴史と文化』(東南アジア史学会) 3 号, 117~126 頁 【研究ノート】
- 1975 年 12 月 Masaya Shiraishi, "Phan Boi Chau and Japan" 『東南アジア研究』(*The Southeast Asian Studies*, 京都大学) 13 巻 3 号, 427~440 頁 【研究ノート】
- 1976 年 1 月 白石昌也「1908 年ベトナム中圻農民運動—三文献より見たる」『東南アジア—歴史と文化』(東南アジア史学会) 6 号, 111~133 頁 【研究ノート】
- 1976 年 3 月 白石昌也「開明的知識人層の形成—20 世紀初頭のベトナム—」『東南アジア研究』(京都大学) 13 巻 4 号, 559~579 頁 【研究ノート】
- 1976 年 8 月 白石昌也「後藤均平著『ベトナム救国抗争史—ベトナム・中国・日本』」『アジア経済』(アジア経済研究所) 17 巻 8 号, 87~89 頁 【書評】
- 1976 年 10 月 白石昌也・古田元夫「太平洋戦争期の日本の対インドシナ政策：その二つの特異性をめぐって」『アジア研究』(アジア政経学会) 23 巻 3 号, 1~37 頁 【論文, 共同執筆】
- 1976 年 Masaya Shiraishi, Mikio Yagi & Shinichi Ichimura eds., *A Preliminary Bibliography on the Vietnamese Economy* (Information service series, no. 16), Association of Development Research and Training Institutes of Asia and the Pacific, Bangkok, 89 pp 【文献リスト, 共編】
- 1980 年 1 月 白石昌也「ジェームズ・スコット『農民のモラル・エコノミー』に関する覚書—紹介と批判」『アジア研究』(アジア政経学会) 26 巻 4 号, 95~120 頁 【書評論文】
- 1980 年 8 月 白石昌也(聞き手)『インタビュー記録 C 日本の南方関与 2. 土田節郎氏, 柏木卓司氏』特定研究「文化摩擦」(東京大学教養学部国際関係論研究室編), 83 頁 【インタビュー記録】
- 1980 年 8 月 白石昌也(聞き手)『インタビュー記録 C 日本の南方関与 3. 瓜生猶光氏』特定研究「文化摩擦」(東京大学教養学部国際関係論研究室), 69 頁 【インタビュー記録】
- 1980 年 12 月 白石昌也「第一次インドシナ戦争—その問題視点と総括」(現代アジア史の断面④)『アジア』(アジア評論社) 12 月号, 86~98 頁 【論文】
- 1981 年 3 月 白石昌也(聞き手)『インタビュー記録 C 日本の南方関与 6. (高瀬侍郎氏, 椋木嵯磨太氏, 山岸敬明氏, 山口智己氏, 安藤寅之丞氏, 木内林太郎氏)』特定研究「文化摩擦」(東京大学教養学部国際関係論研究室編), 142 頁 【インタビュー記録】
- * 白石昌也「解説『満鉄東亜経済調査局附属研究所』(大川塾)とサイゴン『南洋学院』」4~6 頁を冒頭に付す。椋木嵯磨太氏とのインタビューの聞き手は, 長崎暢子, 白石昌也。それ以外の聞き手は, 白石昌也。
- 1981 年 3 月 白石昌也「滞日期のファン・ボイ・チャウ(ベトナム)と雲南省活動家との交流」『東洋文化研究所紀要』(東京大学) 85 冊, 37~105 頁 【論文】
- 1981 年 10 月 白石昌也「IX. ファン・チュ・チン—ベトナム近代教育の提唱者—」阿部洋編『現代に生きる教育思想』第 8 巻(アジア), ぎょうせい, 285~318 頁 【共著の章担当】
- 1981 年 12 月 白石昌也「東遊運動期のファン・ボイ・チャウ—渡日から日・中革命家との交流まで—」永積昭編『東南アジアの留学生と民族主義運動』巖南堂書店, 229~310 頁 【共著の章担当】
- 1982 年 3 月 グエン・スアン・ギア(白石昌也解説・訳)「米国・傀儡政権期の南ベトナムにおけ

- る人口構造と人口移動に関する初歩的見解」大阪外国語大学アジア研究会『現代アジア社会の研究』（特定研究報告書），183～204 頁 【翻訳と解説】
- 1982 年 4 月 白石昌也「ベトナム復国同盟会と 1940 年復国軍蜂起について」『アジア経済』（アジア経済研究所），23 巻 4 号，23～44 頁 【論文】
- 1982 年 5 月 白石昌也「ベトナムの料理」石井米雄編『東南アジア 2：ビルマ，タイ，ラオス，カンボジア，ベトナム』（週刊朝日百科 世界の食べもの 76 号），朝日新聞社，165～168 頁 【雑誌記事】
- 1982 年 7 月 白石昌也「第一次インドシナ戦争」アジア編輯委員会編『現代アジア史の断面』上巻，アジア評論社，249～270 頁 【共著の章担当】
- 1982 年 12 月 白石昌也「明治末期の在日ベトナム人とアジア諸民族連携の試み—『東亜同盟会』ないしは『亜洲和親会』をめぐる—」『東南アジア研究』（京都大学）20 巻 3 号，335～372 頁 【論文】
- 1982 年 Masaya Shiraishi, “La Présence japonaise en Indochine (1940–1945),” in Pierre Brocheus, William Duiker, Claude Hesse d’Alzon, Pauls Isoart, & Masaya Shiraishi, *L’Indochine Française 1940–1945*, Presses Universitaires de France, Paris, 1982, pp. 215–241 【共著の章担当】
- 1983 年 3 月 白石昌也「サイゴン“南洋学院”について」田中宏編『日本軍政とアジアの民族運動』アジア経済研究所，113～132 頁 【共著の章担当】
- 1983 年 6 月 白石昌也「ベトナムの『まち』—特に『くに』との関連を中心として—」『東南アジア研究』（京都大学）21 巻 1 号，97～113 頁 【論文】
- 1983 年 3 月 チュン・チン（白石昌也解説・訳）「ゲティン・ソヴィエトの自発的性格」大阪外国語大学アジア研究会『現代アジア政治における地域と民衆』（特定研究報告書），179～190 頁 【翻訳と解説】
- 1984 年 2 月 白石昌也「ファン・ボイ・チャウ（ベトナム）と宮崎滔天・孫文との日本における接触」大阪外国語大学タイ・ベトナム語学科編『タイ・ベトナムと日本』大阪外国語大学タイ・ベトナム語学科，61～82 頁 【共著の章担当】
- 1984 年 3 月 白石昌也「チャン・チョン・キム内閣成立（1945 年 4 月）の背景：日本当局の対ベトナム統治構想を中心として」土屋健治，白石隆編『東南アジアの政治と文化』東京大学出版会，33～69 頁 【共著の章担当】
- 1984 年 3 月 Masaya Shiraishi, “State, Villagers, and Vagabonds: Vietnamese Rural Society and the Phan Bá Vành Rebellion,” in Andrew Turton & Shigeharu Tanabe eds., *History and Peasant Consciousness in Southeast Asia* (Senri Ethnological Studies 13), National Museum of Ethnology, Osaka, pp. 345–400 【論文】
- 1984 年 3 月 白石昌也「東南アジア農村社会論の最近の動向をめぐる—モラル・エコノミー論とポリティカル・エコノミー論を中心に—」『東洋文化』（東京大学）64，119～152 頁 【論文】
- 1985 年 3 月 白石昌也「ベトナムの『まち』—特に「くに」との関連を中心として—」矢野暢（研究代表者）『東南アジアのくくに概念の成立と展開に関する比較研究』（科研費研究成果報告書），京都大学東南アジア研究センター，70～86 頁 【報告書の章担当】
- 1985 年 Masaya Shiraishi, “Vietnam under the Japanese Presence and the August Revolution,” in

- 1945 in *Southeast Asia: Part Two* (International Studies no.1985/2), Suntory Toyota International Center for Economics and Related Disciplines, London School of Economics and Political Science, pp. 1-31 【論文】
- 1986 年 3 月 白石昌也「1940-41 年インドシナをめぐる日仏経済交渉 (1)―交渉に臨んでの日本側の意図―(付:資料編)」大阪外国語大学アジア研究会編『第二次世界大戦とアジア社会の変容』(特定研究報告書), 大阪外国語大学アジア研究会, 7~44 頁 【報告書の章担当】
- 1986 年 5 月 白石昌也「第二次大戦期の日本の対インドシナ経済政策」『東南アジア―歴史と文化』(東南アジア史学会) 15 号, 28~62 頁 【論文】
- 1986 年 10 月 白石昌也「イエンバイ蜂起」(16 頁), 「維新会」(17 頁), 「光復会」(93~94 頁), 「ベトナム 日本との関係, マスコミ, 教育, 映画, 演劇」(385~387 頁) 石井米雄, 高谷好一, 前田成文, 土屋健治, 池端浦監修『東南アジアを知る事典』平凡社 【事典の項目担当】
- 1987 年 3 月 白石昌也「東遊運動(ベトナム)をめぐる日仏両当局の対応 (I)」『大阪外国語大学学報』第 73 号, 111~140 頁 【論文】
- 1987 年 3 月 白石昌也「2: 東南アジア農村社会論の最近の動向をめぐる―モラル・エコノミー論とポリティカル・エコノミー論を中心に―」東南アジア研究会編『社会科学と東南アジア』勁草書房, 27~63 頁 【共著の章担当】
- 1987 年 3 月 白石昌也「地域研究と政治指導論」矢野暢編『講座政治学』IV (地域研究) 三嶺書房, 195~221 頁 【共著の章担当】
- 1987 年 3 月 白石昌也「1930-31 年ゲティン・ソヴィエト運動をめぐる一問題点と展望―」桑島昭(研究代表者)『両大戦間期アジアにおける政治と社会』(科研費研究成果報告書) 大阪外国語大学, 17~26 頁 【報告書の章担当】
- 1987 年 9 月 白石昌也「潘佩珠の国外退去をめぐる一在日ベトナム人東遊運動の終焉 (I)―」『東洋史研究』(京都大学) 46 巻 2 号, 152~184 頁 【論文】
- 1987 年 11 月 白石昌也「疆抵の国外退去をめぐる一在日ベトナム人東遊運動の終焉―」『南方文化』(天理東南アジア研究会) 14 輯, 1~48 頁 【論文】
- 1987 年 11 月 白石昌也「所謂『ジルベール・シエウ事件』をめぐる一東遊運動とその周辺―」『東洋文化研究所紀要』(東京大学) 104 冊, 31~85 頁 【論文】
- 1988 年 3 月 白石昌也「ホー・チ・ミンの指導者像に関する一考察 (1)―『ホーチニミティー』のドラマトゥルギー―」『高崎経済大学論集』30 巻 3・4 合併号, 83~108 頁 【論文】
- 1988 年 3 月 白石昌也「アジア・太平洋システムとインドシナ」『日中上海シンポジウム 東南アジア・太平洋地域の将来と日中関係』(上海国際問題研究所, 総合研究開発寄稿共催, 1987 年 9 月 8 日~9 月 10 日, 大磯) 総合研究開発機構, 44~63 頁 【シンポジウム論集の分担】
- 1988 年 7 月 白石昌也「ホー・チ・ミンの指導者像に関する一考察 (2)―『ホーチニミティー』のドラマトゥルギー―」『高崎経済大学論集』40 巻 1 号, 37~53 頁 【論文】
- 1988 年 8 月 Masaya Shiraishi, "Nationalism, Regionalism and Globalism in Southeast Asia," in *European Strategic Options for the <Pacific Century>* (Proceedings of the NIRA/Euro-Asia Centre Symposium), National Institute of Research Advancement, Tokyo, pp. 147-173 【シンポジウム

論集の分担】

- 1988年10月 白石昌也「ベトナム南部問題をめぐって—経済建設と対外関係—」『レヴァイアサン』（木鐸社）3号，86～107頁 【論文】
- 1988年 Masaya Shiraishi, “Phan Boi Chau and Japan,” in Vinh Sinh ed., *Phan Boi Chau and the Dong Du Movement*, (The Lac Viet Series, no.8), Council on Southeast Asian Studies, Yale Center for International and Area Studies, New Haven, pp. 52-100 【共著の章担当】
- 1989年3月 白石昌也「東遊運動（ベトナム）をめぐる日仏両当局の対応（II）」『横浜市立大学論叢』第40巻（人文科学系列）第1号，249～323頁 【論文】
- 1989年3月 白石昌也「ベトナム民族運動と日本」桜井由躬雄編『もっと知りたいベトナム』弘文堂，199～210頁 【共著の章担当】
- 1989年8月 白石昌也「V：ベトナム革命」菊池昌典編『社会主義革命』（社会主義と現代世界1）山川出版社，239～280頁 【共著の章担当】
- 1989年7月 白石昌也「ベトナム 対外開放へカジ取り」（社会主義の行方）『読売新聞』7月5日夕刊，13面 【新聞記事】
- 1990年3月 倉持和雄，白石昌也編著『国際社会の中の日本 第1部』横浜市立大学一般教育委員会，113頁（編集担当「II：日本の中の難民問題」45～112頁，執筆担当「難民問題入門」47～54頁）【共編著と解説】
- 1990年4月 白石昌也「第2章 [6]：アジア・太平洋システムとインドシナ」総合研究開発機構編『事典／アジア・太平洋 新しい地域像と日本の役割』中央経済社，172～184頁 【共著の節担当】
- 1990年 Masaya Shiraishi, *Japanese Relations with Vietnam, 1951-1987*, Southeast Asia Program, Cornell University, Ithaca, ix + 164 pp. 【単著】
- 1990年 Masaya Shiraishi, “Indochina and the French Perception of the ‘Yellow Peril’ after the Russo-Japanese War” (Paper on the Dutch-Japanese Symposium on the History of Dutch and Japanese Expansion in Memory of the Late Nagazumi Akira, Tokyo & Kyoto, October 9-14, 1989), *Journal of the Japan-Netherlands Institute*, Vo. II, pp. 77-97 【論文】
- 1991年6月 白石昌也「通史的な叙述を排除『民族』の問題に視点を据え 古田元夫著 ベトナム人共産主義者の民族政策史」『図書新聞』，6月29日，3頁 【書評】
- 1991年7月 白石昌也「4章：インドシナ戦争の結末—分断国家の形成」矢野暢編『東南アジアの国際関係』（講座東南アジア学9）弘文堂，160～178頁 【共著の章担当】
- 1992年2月 白石昌也「ホーチミン市総合大学日本語講座と南洋学院」『公立大学協会会報』第12号，9頁 【会報記事】
- 1992年2月 白石昌也「ドイモイ体制下のベトナム庶民たち④インフレ経済が生んだ泣き笑い」『世界週報』（時事通信社）2月18日，40～45頁 【雑誌記事】
- 1992年2月 白石昌也「ドイモイ体制下のベトナム庶民たち⑤『自由競争』が本物になる日はいつ？」『世界週報』（時事通信社）2月25日，22～27頁 【雑誌記事】
- 1992年3月 白石昌也「[ベトナム]『刷新』の前に私たちはだかる五つの懸念と四つの矛盾」『世界週報』（時事通信社）3月5日臨時増刊号，144～147頁 【雑誌記事】

- 1992 年 3 月 白石昌也「ベトナム青年の日本留学—明治期日本における東遊運動」阿部洋編『戦前日本のアジアへの教育関与』（国立教育研究所紀要，121 集），39～57 頁 【論文】
- 1992 年 5 月 白石昌也「3 章：支配の類型と正統性」矢野暢編『東南アジアの政治』（講座東南アジア学 7）弘文堂，57～78 頁 【共著の章担当】
- 1992 年 5 月 白石昌也「第 17 章：国際関係の変貌」上智大学アジア文化研究所編『入門東南アジア研究』めこん，214～224 頁 【共著の章担当】
- 1992 年 5 月 白石昌也「ヴィエトナム東遊運動」（65 頁），「ファム・ヴァン・ドン」（873 頁），「ファン・チュ・チン」（873 頁），「ファン・ボイ・チャウ」（873 頁），「ドクー」（648 頁）外務省外交史料館，日本外交史辞典編纂委員会編『新版 日本外交史辞典』山川出版社 【事典の項目担当】
- 1992 年 6 月 白石昌也「第Ⅲ編：東南アジア」藤家礼之助編『アジアの歴史』南雲堂，201～222 頁 【共著の章担当】
- 1992 年 6 月 白石昌也「ベトナム民族主義者の国民観：ファン・ボイ・チャウの認識を中心として」石井米雄，辛島昇，和田久徳編『東南アジア世界の歴史的位相』東京大学出版会，225～245 頁 【共著の章担当】
- 1992 年 8 月 白石昌也「ベトナムの対日認識：1974 年～1986 年」『経済と貿易』（横浜市立大学）160 号，68～92 頁 【論文】
- 1992 年 10 月 白石昌也「第三章：ベトナム」吉川利治編『近現代史のなかの日本と東南アジア』東京書籍，121～152 頁 【共著の章担当】
- 1992 年 Masaya Shiraishi and Motoo Furuta, “1: The Features of Japan’s Indochina Policy during the Pacific War,” in Takashi Shiraishi & Motoo Furuta eds., *Indochina in the 1940s and 1950s*, Southeast Asia Program, Cornell University, Ithaca, pp. 55-85 【共著の章担当，共同執筆】
- 1992 年 Masaya Shiraishi, “4: The Background to the Formation of the Tran Trong Kim Cabinet in April 1945: Japanese Plans for Governing Vietnam,” in Takashi Shiraishi & Motoo Furuta eds., *Indochina in the 1940s and 1950s*, Southeast Asia Program, Cornell University, Ithaca, pp. 113-141 【共著の章担当】
- 1992 年 Masaya Shiraishi, “Présence japonaise: Les Troupes Japonaises en Indochine de 1940 à 1946,” in Fondation Maréchal Leclerc de Hauteclocque & Fondation pour les Études de Défense Nationales eds., *Leclerc et l’Indochine 1945～1947*, Éditions Albin Michel, Paris, pp. 37-50 【シンポジウム論集の分担】
- 1993 年 1 月 白石昌也『ベトナム 革命と建設のはざま』（東アジアの国家と社会 5）東京大学出版会，vi+273+7 頁 【単著】
- 1993 年 1 月 白石昌也「中国・ベトナム国境地帯を行く④改革・開放で飛躍するベトナム経済」『世界週報』（時事通信社）1 月 26 日，28～33 頁 【雑誌記事】
- 1993 年 2 月 白石昌也『ベトナム民族運動と日本・アジア—ファン・ボイ・チャウの革命思想と対外認識—』巖南堂書店，14+840+26 頁 【単著】
- 1993 年 3 月 白石昌也「第四章：グエン・ヴァン・リン時代におけるベトナムの対外認識—平和共存論と相互依存論を中心に—」三尾忠志編『ポスト冷戦のインドシナ』日本国際問題研究所，

111～156 頁 【共著の章担当】

- 1993 年 3 月 白石昌也「第 4 章：最近のベトナムの政治・経済動向」日中経済協会編『中国の政治経済動向—中国とベトナムの政治経済—』日中経済協会, 61～75 頁 【報告書の章担当】
- 1993 年 4 月 白石昌也『『ドキュメント ヴィエトナム戦争全史』小倉貞男著』（書評欄）『エコノミスト』（毎日新聞社）4 月 13 日, 103～104 頁 【書評】
- 1993 年 6 月 Masaya Shiraishi, “Political Aspects of the Doi Moi Policy in Vietnam,” in Corrine Phuangkasem, Sida Sornsri, Ghlidaporn Songsamphan & Siriporn Wajjwalku eds., *Democratic Experiences in Southeast Asian Countries* (Proceedings of the 1992 International Symposium, December 7～8, 1992, Japanese Studies Center, Thammasat University), pp. 99-106 【シンポジウム論集の分担】
- 1993 年 6 月 白石昌也「6：ベトナムの脱植民地化」大江志乃夫ほか編『アジアの冷戦と脱植民地化』（岩波講座 近代日本と植民地 8）, 岩波書店, 159～180 頁 【共著の章担当】
- 1993 年 6 月 佐藤経明（タスクフォース主査）, 白石昌也, 丹藤佳紀, 矢吹晋起案『政策提言「アジア社会主義経済の変化と日本の対応」』財団法人日本国際フォーラム, 39 頁 【政策提言, 共同執筆】
- 1993 年 6 月 Tsuneaki Sato (Taskforce Head), Masaya Shiraishi, Yoshinori Tando and Susumu Yabuki, *The Policy Recommendation on “Japan’s Response to the Transformation of Socialist Economies in Asia,”* The Forum on International Relations, 59 pp. 【政策提言, 共同執筆】
- 1993 年 7 月 小倉貞男, 白石昌也, 古田元夫, 三尾忠志, 井上吉三郎, 長渕一郎, 小高泰通『〈特別資料〉“ベトナムの明日を語る” 座談会（1993 年 6 月 9 日）』社団法人ベトナム協会, 36 頁 【座談会記録】
- 1993 年 8 月 白石昌也「米国の対越政策をかき乱す行方不明米兵」『世界週報』（時事通信社）8 月 31 日, 25～31 頁 【雑誌記事】
- 1993 年 9 月 白石昌也「書評 古田元夫著『ベトナム人共産主義者の民族政策史—革命のなかのエスニシティー—』」『アジア経済』（アジア経済研究所）, 34 巻 9 号, 90～93 頁 【書評】
- 1993 年 11 月 白石昌也「ファン・ボイ・チャウの史跡—ベトナム調査旅行から—」『南方文化』（天理東南アジア研究会）20 輯, 105～123 頁 【研究ノート】
- 1993 年 12 月 白石昌也「最近のベトナムの政治・経済状況」『日中経済法律センター会報』46 号, 46～69 頁 【講演録】
- 1994 年 1 月 白石昌也「ドイモイとベトナム社会主義」『公明』385 号, 69～76 頁 【雑誌記事】
- 1994 年 3 月 白石昌也「ベトナムにおける法律整備について」『横浜市立大学論叢』45 巻（人文科学系列）1 号, 191～206 頁 【研究ノート】
- 1994 年 6 月 白石昌也『ベトナム文化事情調査報告書』（国際交流基金委託調査報告書）国際交流基金, 5+iv+55+iv+102+25 頁 【報告書】
- 1994 年 6 月 白石昌也「第三部第三章：第一次インドシナ戦争とジュネーヴ会議」山極晃編『東アジアと冷戦』三嶺書房, 285～325 頁 【共著の章担当】
- 1994 年 6 月 伊藤昭雄, 白石昌也「以横浜為舞台の亞洲人」加藤祐三主編（蔣書先訳）『横浜今昔』中国社会科学出版社, 北京, 165～169 頁 【共著の分担, 共同執筆】

- 1994 年 7 月 白石昌也「受賞者の言葉」(発展途上国研究奨励賞の表彰について)『アジア経済』(アジア経済研究所) 35 巻 7 号, 94 頁 【雑誌記事】
- 1994 年 8 月 白石昌也「ベトナム独立初期の王権について」『歴史と地理』(山川出版社) 468 号(世界史の研究 160), 1~13 頁 【論文】
- 1994 年 8 月 白石昌也「受賞のことば」(平成 6 年度「発展途上国研究奨励賞」の決定)『アジア研究ニュース』(アジア経済研究所) No.157, 32~33 頁 【雑誌記事】
- 1994 年 8 月 Masaya Shiraishi (translated by Nguyễn Xuân Liên, supervised by Lưu Ngọc Trinh), *Quan hệ Nhật Bản-Việt Nam, 1951-1987*, Nhà xuất bản Khoa học xã hội, Hà Nội, 320 pp. 【単著, ベトナム語訳】
- 1994 年 9 月 白石昌也「11: 王権の喪失 ヴェトナム 8 月革命と最後の皇帝」土屋健治編『講座現代アジア』1 (ナショナリズムと国民国家), 東京大学出版会, 309~340 頁 【共著の章担当】
- 1994 年 11 月 白石昌也「ソ連・東欧社会主義圏崩壊後のベトナムにおける世界と地域の認識—『新世界秩序』と『地域共同体』をめぐる一—」『経済と貿易』(横浜市立大学) 167 号, 41~57 頁 【論文】
- 1994 年 11 月 白石昌也「ベトナム経済の『現代化』を担う三つの開発構想」『世界週報』(時事通信社) 11 月 8 日, 40~45 頁 【雑誌記事】
- 1994 年 12 月 白石昌也(呉瑞雲, 田川雅子訳)『越南—革命與建設之間』(東亜国家與社会 5), 月旦出版社, 台北, 315 頁 【単著, 中国語訳】
- 1994 年 12 月 白石昌也「新たな経済建設路線を歩み始めたベトナム」『財界』12 月 15 日臨時増刊号(ベトナムの現状と将来), 146~149 頁 【雑誌記事】
- 1995 年 1 月 ファム・カク・ホエ(白石昌也訳)『ベトナムのラスト・エンペラー』平凡社, 474 頁 【翻訳書】(トヨタ財団助成事業)
- 1995 年 1 月 白石昌也「ベトナムの東南アジア地域認識—1975 年~1986 年—」『東洋文化研究所紀要』(東京大学) 第 126 冊, 159~217 頁 【論文】
- 1995 年 1 月 白石昌也「最近の中越関係とベトナムから見た中国」(周辺諸国から見た中国(1))『日中経協ジャーナル』(財団法人日中経済協会) No. 16, 45~49 頁 【雑誌記事】
- 1995 年 1 月 白石昌也「ベトナムにおける芸術文化支援について」『季刊メセナ』(社団法人企業メセナ協議会) No. 19, 30~31 頁 【雑誌記事】
- 1995 年 3 月 白石昌也「第七章: ベトナムのアジア・太平洋地域認識」岡部達味編『ポスト冷戦のアジア太平洋』日本国際問題研究所, 173~204 頁 【共著の章担当】
- 1995 年 5 月 伊藤憲一(主査), 稲田十一, 小島真, 白石昌也, 鈴木基義, 山本英二, 斉藤弘憲『アジア諸国における旧ソ連邦による援助停止の影響とわが国援助のあり方に係る基礎研究』財団法人日本国際フォーラム, 74 頁 (執筆担当: 「第 1 章: 旧ソ連邦による第三世界への援助の実態, 第 3 節: 対ヴィエトナム」11~18 頁, 「第 2 章: アジアにおける旧ソ連邦による援助停止の実態とその影響, 第 3 節: ヴィエトナム」34~37 頁, 「第 3 章: わが国援助のあり方, 第 2 節: 対ヴィエトナム」52~56 頁) 【報告書の分担】
- 1995 年 6 月 佐藤経明, 矢吹普, 白石昌也, 丹藤佳紀『変貌するアジアの社会主義国家』三田出版会, 264 頁 (執筆担当: 白石昌也「[ベトナム] 刷新路線のゆくえ」129~186 頁, 佐藤経明, 矢

- 吹普, 白石昌也, 丹藤佳紀「[座談] 社会主義国の現状と未来への課題」239～264 頁) 【共著の章担当および座談会】
- 1995 年 6 月 (匿名)「書記長外遊の格別な意味」(躍動アジア ベトナム)『世界週報』(時事通信社) 6 月 6 日, 60～61 頁 【雑誌記事】
- 1995 年 7 月 白石昌也「ベトナム民族運動と近代日本」萩原宜之, 後藤乾一編『東南アジア史のなかの近代日本』みすず書房, 52～77 頁 【シンポジウム論集の分担】
- 1995 年 9 月 白石昌也「ベトナム」企業メセナ協議会編『メセナ白書 1995』ダイヤモンド社 【現状報告】
- 1995 年 10 月 白石昌也, 糸賀了, 渡辺英緒編『ベトナムビジネスのルール』400 頁 (執筆担当「第一章: 社会主義国家ベトナムの市場経済—対外経済開放政策の現状と将来—」1～61 頁) 【共著の共編, 章担当】
- 1995 年 11 月 白石昌也「ソ連・東欧圏の崩壊とベトナム共産主義者の世界認識—三革命潮流と社会主義をめぐる—」衛藤藩吉先生古稀記念論文集編集委員会編『20 世紀アジアの国際関係』Ⅲ (ナショナリズムと国家建設), 原書房, 159～180 頁 【共著の章担当】
- 1995 年 11 月 Masaya Shiraishi, “Chính trị và xã hội Nhật Bản thời đại cuối cùng Tokugawa,” *Nghiên Cứu Nhật Bản*, số 3 năm 1995, pp. 26–29 【雑誌記事】
- 1995 年 12 月 白石昌也「書評: 古田元夫著『ベトナムの世界史 中華世界から東南アジア世界へ』」『国際問題』(日本国際問題研究所), 429 号, 80～82 頁 【書評】
- 1995 年 白石昌也「サイゴン解放 20 周年を旅して」『ベトナム』(社団法人ベトナム協会), '95-No. 1, 1～11 頁 【雑誌記事】
- 1996 年 3 月 白石昌也「第 5 章: ベトナムの法律状況をめぐる歴史的背景」『アジア経済におけるアジアの法と近代法に関する調査研究』(財団法人産業研究所委託調査研究報告書), 社団法人アジア社会問題研究所, 41～52 頁 【報告書の章担当】
- 1996 年 3 月 白石昌也「報告書 5: ベトナムにおける人権問題をめぐって—刷新路線下における展開—」平野健一郎編『アジア諸国における人権の総合的研究』外務省委託調査, 48～63 頁 【報告書の章担当】
- 1996 年 3 月 白石昌也「ベトナムの経済発展と地域経済圏」『日中経済法律センター会報』55 号, 2～14 頁 【講演録】
- 1996 年 3 月 白石昌也「ホーチミン市総合大学日本語講座と南洋学院」横浜市立大学『アカデミアの森へ』編輯委員会編『アカデミアの森へ』横浜市立大学, 144～147 頁 【冊子の分担】
- 1996 年 4 月 白石昌也「ベトナム民族運動家ファン・ボイ・チャウとアジア」『季刊国際交流』(国際交流基金) 71 号, 76～79 頁 【雑誌記事】
- 1996 年 7 月 白石昌也「日越文化交流の新展開」『ベトナム』(社団法人ベトナム協会), '96-No. 11, 1～8 頁 【雑誌記事】
- 1996 年 8 月 白石昌也「『経済発展』と『社会的公平』の二兎を追うベトナム」『世界週報』(時事通信社) 8/20–27 合併号, 56～59 頁 【雑誌記事】
- 1996 年 11 月 白石昌也「ベトナム共産党第 8 回大会と今後のドイモイ政策」『JAIS アジア・中国情

- 報』（ジャフコ アジア インベストメント サービス株式会社），Vol. 20, 4～9 頁 【雑誌記事】
- 1997 年 1 月 白石昌也「始動する中部ベトナム開発」（躍動アジア）『世界週報』（時事通信社）新春特大号（1 月 21-28 日），52～53 頁 【雑誌記事】
- 1997 年 3 月 白石昌也，竹内郁雄編『第一章：ベトナム共産党第 8 回大会とドイモイの現段階』（調査研究報告書）アジア経済研究所，127 頁（執筆担当「ベトナム共産党第 8 回大会の開催とその概要」1～23 頁）【報告書の共編，章担当】
- 1997 年 3 月 白石昌也「第一章：ベトナム国会の組織と活動（I）」『ベトナムの政策決定過程（中間報告）』財団法人日本国際問題研究所，1～18 頁 【報告書の主査，章担当】
- 1997 年 3 月 井川一久（コーディネーター），石川文洋，グエン・トリン・ユン，白石昌也，山下孝三（パネルディスカッション）『シンポジウム・変容するベトナム：今後の日本とベトナムの関係を考える』横浜市海外交流協会，51 頁 【シンポジウムのパネルディスカッション】
- 1997 年 3 月 白石昌也「中部ベトナム 4 省における開発構想」ベトナム協会編『ベトナム中部地方の経済・社会・文化一現地調査報告書』（外務省補助事業調査報告書）社団法人ベトナム協会，3～25 頁 【報告書の章担当】
- 1997 年 11 月 白石昌也「前途多難なベトナム新指導部の船出」『世界週報』（時事通信社）11 月 4 日，24～27 頁 【雑誌記事】
- 1998 年 3 月 白石昌也「ベトナム共産党第 8 回大会と『国土の工業化・現代化』」『横浜市立大学論叢』第 49 巻（人文科学系列）第 2・3 号，149～178 頁 【論文】
- 1998 年 3 月 白石昌也「第一章：国会の制度・組織・活動」『ベトナムの政策決定過程』日本国際問題研究所，1～31 頁 【報告書の主査，章担当】
- 1998 年 3 月 白石昌也，池上修「2.3：ベトナムの都市との交流の進め方」市村真一（研究代表者）『東南アジア主要都市の特性分析と北九州市との総合的交流の可能性に関する調査報告書』財団法人国際東アジア研究センター，54～66 頁 【報告書の節担当，共同執筆記事】
- 1998 年 6 月 白石昌也「[アジア紀行 I] ハイフォン市再訪」『東アジアへの視点』（国際東アジア研究センター）9 巻 2 号，94 頁 【雑誌記事】
- 1998 年 10 月（匿名）「台頭著しいズエット政治局員」（躍動アジア ベトナム）『世界週報』（時事通信社）10 月 13 日，38～38 頁 【雑誌記事】
- 1998 年 12 月 白石昌也「第 3 章：ポスト冷戦期インドシナ圏の地域協力」磯部啓三編『ベトナムとタイー経済発展と地域協力』大明堂，38～86 頁 【共著の章担当】
- 1999 年 1 月 白石昌也「第 18 章：国際関係の変貌」上智大学アジア文化研究所編『新版 入門東南アジア研究』めこん，232～245 頁 【共著の章担当】
- 1999 年 3 月 白石昌也，竹内郁雄編著『ベトナムのドイモイの新展開』JETRO アジア経済研究所，xiv + 349 頁（執筆担当：白石昌也「第 2 章：ドイモイ路線の展開—経済安定化から『国土の工業化・近代化』へ—」23～76 頁，白石昌也「第 3 章：第 8 回党大会から第 8 期 4 中総にかけての主要人事」77～115 頁）【共著の共編，二つの章担当】
- 1999 年 3 月 白石昌也「研究テーマ：ベトナムの対中関係と国内政治」毛里和子（領域代表者）『現代中国の構造変動 その現段階および 21 世紀にむけての展望に関する学際的研究 研究成果報

- 告書』(科研費特定領域研究成果報告書), 横浜市立大学, 284~285 頁 【報告書の分担】
- 1999 年 3 月 白石昌也, 池上修「ベトナムの都市との交流の進め方」『東アジアへの視点』(財団法人国際東アジア研究センター), 10 巻 3 号, 41~48 頁 【雑誌記事, 共同執筆】
- 1999 年 4 月 Masaya Shiraishi, “Hiện trạng giao lưu nghiên cứu Nhật-Việt và các vấn đề cần giải quyết” in Dương Phú Hiệp, Ngô Xuân Bình, & Trần Anh Phương eds., *25 năm quan hệ Việt Nam-Nhật Bản 1973-1998*, Nhà xuất bản Khoa học xã hội, Hà Nội, pp. 49-66 【シンポジウム論集の章担当】
- 1999 年 白石昌也「第 4 章: ベトナムの少数民族に関連する諸機関, 第 1 節: 党・国家機関」アジア無形文化財映像記録化調査研究会『ベトナムにおける無形文化財映像記録化および人材養成トレーニング機関調査』(国際交流基金委託事業報告書), アジア無形文化財映像記録化調査研究会, 37~38 頁 【報告書の節担当】
- 1999 年 白石昌也・高橋光則「第 4 章: ベトナムの少数民族に関連する諸機関, 第 2 節: 文化に関する研究・教育機関」アジア無形文化財映像記録化調査研究会『ベトナムにおける無形文化財映像記録化および人材養成トレーニング機関調査』(国際交流基金委託事業報告書), アジア無形文化財映像記録化調査研究会, 39~44 頁 【報告書の節担当, 共同執筆】
- 2000 年 1 月 Masaya Shiraishi, “A Short Essay on Scientific Exchanges between Japan and Southeast Asia,” 『アジア太平洋討究』(*Journal of Asia Pacific Studies*, 早稲田大学), 1 号, pp. 97-106 【エッセイ】
- 2000 年 1 月 白石昌也「コーネル大学での東南アジア研究の 2 年間」(奨学生体験者からの寄稿⑤)『月刊 Keidanren』2000 年 1 月号, 66~67 頁 【雑誌記事】
- 2000 年 2 月 白石昌也「インドシナ経済圏の形成と地域内諸国の社会的文化的変容の比較研究—1999 年 3 月インドシナ調査旅行を中心に—」平野健一郎(研究代表者)『アジアにおける社会・文化変容の実態と対応に関する国際比較研究』(科研費研究成果報告書), 9~13 頁 【報告書の分担】
- 2000 年 4 月 白石昌也「ベトナム民族運動家ファン・ボイ・チャウとアジア」石井米雄編『アジアのアイデンティティ』(シリーズ国際交流 4) 山川出版社, 153~161 頁 【共著の章担当】
- 2000 年 4 月 V・N 生「来年の党大会控えベトナムで一連の人事異動」(躍動アジア)『世界週報』(時事通信社) 4 月 25 日, 52~53 頁 【雑誌記事】
- 2000 年 5 月 白石昌也編著『ベトナムの国家機構』明石書店, 330 頁 (執筆担当: 白石昌也「はしがき」3~5 頁, 白石昌也「第 I 章: 党・国家機構概観」15~52 頁, 白石昌也「第 III 章: 国会の制度・組織・活動」83~115 頁) 【共著の編集, 二つの章担当】
- 2000 年 6 月 Masaya Shiraishi (translated by Nguyễn Như Diễm, supervised by Chương Thâu), *Phong trào dân tộc Việt Nam và Quan hệ của nó với Nhật Bản và Châu Á: Từ tượng của Phan Bội Châu về Cách mạng và Thế giới*, Nhà xuất bản Chính trị quốc gia, Hà Nội, vol. 1, 487 pp. 【単著, ベトナム語訳】
- 2000 年 6 月 Masaya Shiraishi (translated by Trần Sơn, supervised by Chương Thâu), *Phong trào dân tộc Việt Nam và Quan hệ của nó với Nhật Bản và Châu Á: Từ tượng của Phan Bội Châu về Cách mạng và Thế giới*, Nhà xuất bản Chính trị quốc gia, Hà Nội, vol. 2, 521 pp. 【単著, ベトナム語訳】

ム語訳】

- 2000年 8月 Đinh Văn Liên 記（インタビュー対象者 Giáo sư Masaya Shirashi）, “Cách nhìn giữa các nhà nghiên cứu Nhật Bản và Việt Nam có khác nhau nhưng điều đó không có nghĩa là đối lập nhau mà bổ sung nhau,” *Xưa Nay* (ベトナム歴史学会機関誌), no. 78B, pp. 30-31 【雑誌インタビュー】
- 2000年 9月 Masaya Shirashi, “Tôi cố gắng đối thoại với cụ Phan Bội Châu” (Nhân Hội thảo Quốc tế “Việt Nam trong thế kỷ 20”), *LAO ĐỘNG*, 9月20日 【新聞インタビュー】
- 2000年 9月 Ha Thanh 記述（インタビュー対象者 Ma-xa-y-a Xi-ra-xi）, “Nhất định thành công trong sự nghiệp phát triển kinh tế đất nước,” *Nhân Dân*, 9月22日 【新聞インタビュー】
- 2000年 10月 白石昌也「第5章：ベトナムの対日認識—ドイモイ期前後の比較を中心に—」木村汎, グエン・ズイ・ズン, 古田元夫編『日本・ベトナム関係を学ぶ人のために』世界思想社（京都）, 82～107頁 【共著の章担当】
- 2000年 10月 白石昌也「党大会控え自信印象付けた国際シンポジウム」(躍動アジア)『世界週報』(時事通信社) 10月24日, 44～45頁 【雑誌記事】
- 2000年 白石昌也「中越国境の町モンカイ再訪」(Asia ところどころ)『WIAPS NOW わせだアジへい』07号, 3頁 【パンフレット記事】
- 2001年 1月 白石昌也「クリントン米大統領訪越の意味」『世界』178～179頁 【雑誌記事】
- 2001年 3月 白石昌也「第四章：ベトナム共産主義者の中国観」田中恭子編『国際関係—アジア太平洋の地域秩序』(現代中国の構造変動 8), 東京大学出版会, 121～154頁 【共著の章担当】
- 2001年 3月 白石昌也「I. 基本調査, 2. ベトナムの現状」世界秩序研究会編『アジアの経済動向と安全保障政策』(研究報告書), 財団法人世界経済情報サービス, 63～75頁 【報告書の分担】
- 2001年 5月 白石昌也「越境する家族 川上郁雄」(読書欄)『朝日新聞』5月6日 【書評】
- 2001年 5月 V・N生「第9回党大会で新指導部選出 改革促進を志向か」(躍動アジア ベトナム)『世界週報』(時事通信社), 5月29日, 60～61頁 【雑誌記事】
- 2001年 6月 白石昌也「第4章：インドシナ圏協力をめぐるベトナムのイニシアティブとASEAN・日本協力」『「ASEAN 統合と新規加盟諸国問題」研究委員会報告書』(日本自転車振興会補助事業報告書), 財団法人地球産業文化研究所, 49～63頁 【報告書の章担当】
- 2001年 8月 白石昌也「毛沢東のベトナム戦争 朱建榮著」(読書欄)『朝日新聞』8月19日, 9頁 【書評】
- 2001年 12月 Masaya Shirashi, “Vietnamese Communists’ Perception of China: From Historical Perspectives,” 許文堂主編 (Wei-Tang Shiu ed.)『越南, 中国與台湾關係的轉變』(*Changes of Vietnam’s Relations with China and Taiwan*), 中央研究院東南亜区域研究計画 (Program for Southeast Asian Area Studies, Academia Sinica), Taipei, 2001, pp. 219-251 【シンポジウム論集の章担当】
- 2002年 1月 白石昌也「7 二〇世紀前半期ベトナムの民族運動」池端雪浦編『岩波講座東南アジア史』7巻 (植民地抵抗運動とナショナリズムの展開), 岩波書店, 189～212頁 【共著の章担当】
- 2002年 4月 白石昌也「第6章 中央・地方都市・農村関係の政治構造：1. ベトナムにおける中

- 央・地方関係」赤木攻・安井三吉編『東アジア政治のダイナミズム』青木書店, 163～185 頁 【共著の節担当】
- 2003 年 3 月 白石昌也編著『米越通商協定とベトナムの外交, 経済, 日系企業』(外務省委託調査報告書), 早稲田大学アジア太平洋研究センター, 133 頁 (執筆担当: 白石昌也「はじめに」4～6 頁, 白石昌也「序章: 米越通商協定の意義」7～22 頁) 【報告書の主査, 序章担当】
- 2003 年 9 月 ゲエン・スアン・オアイン (白石昌也監訳/那須川敏之, 本多美樹訳)『ベトナム経済—21 世紀の新展開』明石書店, xii+194 頁 【翻訳書の監訳】(トヨタ財団助成事業)
- 2003 年 9 月 股野景親 (モデレーター), 白石昌也, トラン・ヴァン・トゥ, 金子熊夫「パネル討論」社団法人ベトナム協会主催『日本・ベトナム外交関係樹立 30 周年記念シンポジウム記録: 21 世紀の日本・ベトナム関係』9 月 18 日, 東京, 26～38 頁 【シンポジウムのパネルディスカッション】
- 2003 年 9 月 Masaya Shiraishi, “Một số ý kiến tổng quát về Hội thảo ‘Chính sách mở cửa đối ngoại ở Việt Nam và Quan hệ Việt Nam-Trung Quốc’, in Đỗ Tiến Sâm & Motoo Furuta eds., *Chính sách đối ngoại rộng mở của Việt Nam và Quan hệ Việt Nam-Trung Quốc*, Nhà xuất bản Khoa học xã hội, Hà Nội, pp. 317-327 【シンポジウムの総括討論】
- 2004 年 6 月 白石昌也, 伊東淳一「ホーチミン市における日本商工会の設立と初期の活動」『アジア太平洋討究』第 6 号, 19～53 頁 【論文, 共同執筆】
- 2004 年 6 月 白石昌也「第 7 章: ベトナムの社会主義体制」関根政美, 山本信人編『海域アジア』(現代東アジアと日本 4), 175～200 頁 【共著の章担当】
- 2004 年 7 月 白石昌也 (主査), 五島文雄, 小高泰『ベトナムの行政』(諸外国の行政制度等に関する調査研究 No.12), 総務省大臣官房企画課, 143 頁 【報告書の共同執筆】(総務省委託研究主査)
- 2004 年 9 月 白石昌也編著『ベトナムの対外関係—21 世紀の挑戦—』暁印書館, 258 頁 (執筆担当: 白石昌也「序文」, 白石昌也「第一章: 対外関係と国際認識の変化」5～38 頁, 白石昌也「第八章: メコン地域協力とベトナム」201～235 頁, 佐野由香作成, 白石昌也監修「関連年表 (1975～2003 年)」237～250 頁) 【共著の編集, 二つの章担当, 関連年表監修】
- 2004 年 11 月 Masaya Shiraishi, *The Nanyo Gakuin: A Japanese Institute in Saigon from 1942 to 1945*, Working Paper 13, Center of Excellence: Contemporary Asian Studies, Waseda University, 31 pp. 【ワーキングペーパー】
- 2004 年 11 月 Masaya Shiraishi, *The Vietnamese Phuc Quoc League and the 1940 Insurrection*, (Working Paper 14), Center of Excellence: Contemporary Asian Studies, Waseda University (Working Paper 13), 72 pp. 【ワーキングペーパー】
- 2005 年 2 月 白石昌也「第 1 章: 総論」『市場経済移行国ベトナムにおける諸問題と我が国支援のあり方』(財務省委嘱調査報告), 財団法人国際金融情報センター, 1～28 頁 【報告書の主査, 総論担当】
- 2005 年 3 月 白石昌也「第 3 章: 活性化するメコン地域協力, 中国に戦略的な意義」『FTA 時代の中国・ASEAN 関係』(外務省委託調査報告), (社) 日本経済研究センター, 43～79 頁 【報告書の章担当】
- 2005 年 6 月 白石昌也「緊密化する日本・ベトナム関係」(躍動アジア ベトナム)『世界週報』(時

- 事通信社) 6月14日号, 50~51頁 【雑誌記事】
- 2005年 7月 Masaya Shiraishi, “Scars of the Vietnam War still not healed” (The Asahi Shimbun Point of View 欄), *The International Herald Tribune*, July 20, p. 24 【新聞記事】
- 2005年 7月 小倉和夫(団長), 上野邦一, 江戸京子, 川島慶雄, コシノ・ジュンコ, 白石昌也, 進和久, 平松礼二, 松谷孝制『ベトナムに対する文化交流使節団報告書』ベトナムに対する文化交流使節団, 38頁 【報告書, 共同執筆】
- 2005年 8月 Masaya Shiraishi, “Chương 5: Nhận thức của Việt Nam về Nhật Bản trước và sau Đổi Mới” in Hiroshi Kimura, Motoo Furuta & Nguyễn Duy Dũng eds., *Những bài học về quan hệ Việt Nam-Nhật Bản*, Nhà xuất bản Thống kê, Hà Nội, pp. 87-112 【共著の章担当】
- 2005年 11月 白石昌也「注目される東南アジアの『東西回廊』」(躍動アジア メコン圏)『世界週報』(時事通信社) 11月29日号, 52~53頁 【雑誌記事】
- 2005年 12月 Masaya Shiraishi, “Quan hệ Nhật Bản-Việt Nam từ quan điểm hợp tác lẫn nhau,” in Ngô Xuân Bình & Trần Quang Minh eds., *Quan hệ Việt Nam-Nhật Bản: quá khứ, hiện tại và tương lai*, Nhà xuất bản Khoa học xã hội, Hà Nội, pp. 52-62 【シンポジウム論集の分担】
- 2006年 2月 Institute of World Economics and Politics & Waseda University Institute of Asia-Pacific Studies eds., *International Workshop (Hanoi): Greater Mekong Sub-Regional Cooperation and East-West Economic Corridor*, Hanoi (執筆担当: Masaya Shiraishi, “Opening Speech at the International Symposium: Greater Mekong Sub-Regional Cooperation and East-West Economic Corridor,” 9pp.) 【シンポジウム論集の共編, 開会スピーチ担当】(科研費中間成果)
- 2006年 3月 白石昌也編著『インドシナにおける越境交渉と複合回廊の展望』(科研費研究成果報告書), 早稲田大学大学院アジア太平洋研究科, 193頁 (執筆担当: 白石昌也「はじめに」1~8頁, 白石昌也「第1章: メコン地域協力の展開」9~21頁) 【科研費報告書代表者, 第1章担当】
- 2006年 6月 白石昌也「11: メコン地域協力の展開」進藤榮一, 平川均編『東アジア共同体を設計する』日本経済評論社, 107~115頁 【共著の章担当】
- 2006年 9月 V・N生「ベトナムを取り巻く日中の駆け引き」(躍動アジア ベトナム)『世界週報』(時事通信社) 9/26号, 52~53頁 【雑誌記事】
- 2006年 12月 Masaya Shiraishi, “Japan needs bolder aid plans for the Mekong” (The Asahi Shimbun Point of View 欄), *The International Herald Tribune*, 22 December, p. 26 【新聞記事】
- 2006年 白石昌也編著(畢世鴻訳)『越南政治, 経済制度研究』雲南大学出版社, 昆明, 2+2+3+283頁 (執筆担当: 白石昌也「日文版序言」1~2頁, 白石昌也「第一章: 党和国家機構概況」1~36頁, 白石昌也「第三章: 国会的制度, 組織与活動」61~90頁) 【共著の編集, 二つの章担当, 中国語訳】
- 2007年 6月 白石昌也「第二章: メコン・サブ地域の実験」山本武彦, 天児慧編『新たな地域形成』(東アジア共同体の構築1) 岩波書店, 67~92頁 【共著の章担当】
- 2007年 6月 白石昌也(談)「戦略的パートナーシップ構築に向けて一日越協力の可能性」『外交フォーラム』(都市出版) 通巻227号, 44~51頁 【雑誌記事】
- 2007年 6月 白石昌也(談)「ASEAN, 日中を牽制」(東アジア共同体 未来図は シンボ参加3

- 氏に聞く)『朝日新聞』6月30日, 9頁【新聞記事】
- 2007年11月 白石昌也「ベトナム」平野健一郎, 牧田東一監修『新版 対日関係を知る事典』平凡社, 332～3341頁【事典の項目担当】
- 2008年1月 毛里和子(司会), エズラ・ボーゲル, アンドリュー・マッキンタイヤ, 張蘊嶺, 白石昌也, ナクハリン・メクタライラット, リチャード・フー「第4セッション 地域公共財から地域共同体へ」(早稲田大学アジア研究機構第2回国際シンポジウム: 東アジア共同体をめざして—発展と協調の新地域形成のために—)『ワセダアジアレビュー』No. 3, 44～45頁【シンポジウムのパネルディスカッション】
- 2008年3月 白石昌也, 伊東淳一「第9章: ベトナム・ホーチミン市の日本商工会」小林英夫, 柴田善雅, 吉田千之輔編『戦後アジアにおける日本人団体—引揚げから企業進出まで—』ゆまに書房, 289～307頁【共著の章担当, 共同執筆】
- 2008年3月 白石昌也「第7章: GMS 南部経済回廊とカンボジア・ベトナム」石田正美編『メコン地域開発研究—動き出す国境経済圏—』JETRO アジア経済研究所, 215～253頁【報告書の章担当】
- 2008年10月 白石昌也「1990年代日本のインドシナ3国(カンボジア, ベトナム, ラオス)に対する援助政策: 『ODA 白書』の記述を中心に」『アジア太平洋討究』(早稲田大学), 第11号, 153～183頁【論文】
- 2008年10月 白石昌也「黄濁のメコン—2004年8月景洪からチェンセーンへの船旅—」早稲田大学大学院アジア太平洋研究科編『創設10周年記念誌』54～57頁【文集エッセイ】
- 2008年11月 白石昌也「拡大ASEANとインドシナ諸国」『国際問題』(財団法人日本国際問題研究所), 576号, 37～47頁【論文】
- 2008年 Masaya Shiraishi, “The Nan’yo Gakuin: A Japanese Institute in Saigon from 1942 to 1945,” in Frédéric Matienne & Keith Taylor eds., *Monde du Vietnam/Vietnam World, Hommage à Nguyễn Thê Anh*, Les Indes Savantes, Paris, pp. 295-314【共著の章担当】
- 2009年3月 白石昌也「21世紀初頭の日本のインドシナ3国(カンボジア, ベトナム, ラオス)に対する援助政策: 『ODA 白書』の記述を中心に」『アジア太平洋討究』(早稲田大学), 第12号, 91～129頁【論文】
- 2009年4月 Masaya Shiraishi, “Phan Bội Châu trong thời kỳ Phong trào Đông Du giao lưu với Chính khách Nhật Bản và các nước khác,” in Hội khoa học lịch sử Thừa Thiên-Huế ed., *Việt Nam 100 năm Phong trào Đông Du và hợp tác Việt-Nhật để bảo tồn, phát triển di sản văn hóa Huế*, Nhà xuất bản Chính trị quốc gia, Hà Nội, pp. 108-115【シンポジウム論集の分担】
- 2009年10月 Masaya Shiraishi, “Japan toward the Indochina Sub-Region”『アジア太平洋討究』(*Journal of Asia Pacific Studies* 早稲田大学), 13号, pp. 13-36【論文】
- 2010年1月 白石昌也「東西経済回廊—ラオバオ=デンサワン国境ゲート」(13～15頁), 白石昌也「南部経済回廊—モクバイ=バベット国境ゲート」(16～18頁)『アジア研ワールド・トレンド』(アジア経済研究所), 172号【雑誌記事】
- 2010年2月 白石昌也「ASEANの結成と発展」『ワセダアジアレビュー』(早稲田大学), No. 7,

20～21 頁 【雑誌記事】

- 2010 年 3 月 白石昌也「第 3 章：南部経済回廊：モクバイ＝バベット国境ゲート」石田正美編『メコン地域国境経済をみる』JETRO アジア経済研究所, 109～146 頁 【共著の章担当】
- 2010 年 3 月 白石昌也「第 5 章：東西経済回廊：ラオバオ＝デンサワン国境ゲート」石田正美編『メコン地域国境経済をみる』JETRO アジア経済研究所, 181～216 頁 【共著の章担当】
- 2010 年 5 月 白石昌也「第 11 章：ベトナム：共産党支配体制下の市場経済化」片山裕・大西裕編『アジアの政治経済・入門 [新版]』有斐閣, 223～243 頁 【共著の章担当】
- 2010 年 9 月 白石昌也「第 4 章：ベトナムの工業団地と経済区」早稲田大学ベトナム総合研究所編『東アジア新時代とベトナム経済』文眞堂, 60～89 頁 【共著の章担当】
- 2010 年 Masaya Shiraishi, “Ch.6: Japan and the Reconstruction of Indochina,” in Guy Faure ed., *New Dynamics between China and Japan in Asia*, World Scientific, Singapore, pp. 125-161 【共著の章担当】
- 2011 年 1 月 白石昌也「個別史／地域史 I：アジア太平洋戦争期のベトナム—仏印進駐から八月革命へ—」和田春樹ほか編『アジア太平洋戦争と「大東亜共栄圏」1935-1945 年』（岩波講座 東アジア近現代通史 6 巻），岩波書店, 197～217 頁 【共著の章担当】
- 2011 年 3 月 白石昌也「日本の CLMV 諸国との関係の歴史的展開—政治，外交分野を中心に—」古田元夫編『ASEAN 新規加盟国の「中進国」ベトナムと地域統合—日越関係を視野に入れて—』（科研費研究成果報告書）東京大学大学院総合文化研究科, 70～92 頁 【報告書の分担】
- 2011 年 10 月 白石昌也「日本の対インドシナ・メコン地域政策の変遷」『アジア太平洋討究』（早稲田大学）17 号, 1～39 頁 【論文】
- 2011 年 Masaya Shiraishi, “Nhật Bản và Tiểu vùng Sông Mekong,” in Nguyễn Tiến Lực ed., *Kỷ yếu hội thảo Quốc tế: Nhật Bản và các nước Tiểu vùng Mekong, mối quan hệ lịch sử*, Trung tâm nghiên cứu Nhật Bản, Đại học Khoa học xã hội và nhân văn, TP. Hồ Chí Minh, pp. 10-30 【シンポジウム論集の分担】
- 2011 年 Masaya Shiraishi, “Nhật Bản và Tiểu vùng Mekong,” in Trần Quang Minh & Phạm Quý Long eds., *Xây dựng Đối tác chiến lược Việt Nam-Nhật Bản: nội dung và lộ trình* (Kỷ yếu hội thảo), Nhà xuất bản Từ điển bách khoa, Hà Nội, pp. 56-93 【シンポジウム論集の分担】
- 2012 年 3 月 白石昌也「インタビュー・遅れる国有企業改革，工業国入りに多くの課題」『時事速報 JIJI News Bulletin Vietnam』6～7 頁 【電子情報インタビュー記事】
- 2012 年 4 月 白石昌也『日本をめざしたベトナムの英雄と皇子—ファン・ポイ・チャウとクオン・デ』彩流社, 251+3 頁 【単著】
- 2012 年 5 月 白石昌也（談）「明治維新の志士の姿重なる」（日本・ベトナム 100 年の絆—ファン・ポイ・チャウと浅羽佐喜太郎）『毎日新聞』5 月 19 日, 12 頁 【新聞記事】
- 2012 年 8 月 Masaya Shiraishi, “Tiểu vùng Mekong với Trung Quốc, Nhật Bản và Mỹ,” in Đỗ Tiến Sâm & Kurihara Hirohide eds., *Hợp tác phát triển “hai hành lang, một vành đai kinh tế: Việt Nam-Trung Quốc trong bối cảnh mới* (Kỷ yếu hội thảo khoa học), Nhà xuất bản Khoa học xã hội, Hà Nội, pp. 298-319 【シンポジウム論集の分担】

- 2012年 8月 白石昌也「メコン地域協力と中国, 日本, アメリカ」『ワセダアジアレビュー』(早稲田大学) No. 12, 10~16頁 【雑誌記事】
- 2013年 1月 白石昌也「カンボジア, ラオス, ベトナム『開発の三角地帯』構想の成立経緯と概観」『アジア太平洋討究』(早稲田大学), 19号, 1~44頁 【論文】
- 2013年 2月 白石昌也「カンボジア, ラオス, ベトナム国境三角地帯の開発構想に対する日本政府の支援: 2004~2007年」『アジア太平洋討究』(早稲田大学) 20号, 333~345頁 【論文】
- 2013年 8月 白石昌也「カンボジア, ラオス, ベトナム国境三角地帯の開発構想に対する日本政府の支援: 2008~2012年」『アジア太平洋討究』(早稲田大学) 21号, 23~37頁 【論文】
- 2013年 8月 白石昌也「訳者解説: ベトナムの文化遺産保護と法制」『アジア太平洋討究』(早稲田大学) 21号, 259~267頁 【翻訳解説】
- 2013年 8月 白石昌也, 三田翔平訳『『ベトナム文化遺産法』(2001年), 同『修正法』(2009年)』『アジア太平洋討究』(早稲田大学) 21号, 268~294頁 【翻訳, 共訳】
- 2013年 11月 白石昌也「ファン・ボイ・チャウーベトナムの社会ダーウィニスト」趙景達, 原田敬一, 村田雄二郎, 安田常雄編『東アジアの知識人』第2巻(近代国家の形成—日清戦争~日韓併合・辛亥革命), 有志舎, 82~99頁 【共著の章担当】
- 2013年 Masay Shiraishi, "3: Southern Economic Corridor: Moc Bai-Bavet Border," in Masami Ishida ed., *Border Economies in the Greater Mekong Subregion*, Palegrave Macmillan, London, pp. 79-106 【共著の章担当】
- 2013年 Masaya Shiraishi, "5: East-West Economic Corridor: Lao Bao-Densavanh Border," in Masami Ishida ed., *Border Economies in the Greater Mekong Subregion*, Palegrave Macmillan, London, pp. 133-162 【共著の章担当】
- 2014年 3月 白石昌也『日本の「戦略的パートナーシップ」外交—全体像の俯瞰』(WIAPS リサーチ・シリーズ 2) 早稲田大学アジア太平洋研究センター, viii+585頁 【単著】
- 2014年 3月 白石昌也「日本・ベトナム間の『戦略的パートナーシップ』: その経緯と展望」『アジア太平洋討究』(早稲田大学) 22号, 289~324頁 【論文】
- 2014年 6月 白石昌也「カンボジア, ラオス, ベトナム国境『開発の三角地帯』に対する日本政府の支援事業: 2005~2007年度」『アジア太平洋討究』(早稲田大学) 23号, 203~234頁 【論文】
- 2014年 6月 白石昌也「ベトナムと日本」『21世紀とトインビー』(トインビー・地球市民の会) Vol. 7, 91~94頁 【雑誌記事】
- 2014年 Masaya Shirasihi, "14: ASEAN Centrality and External Relations in the Asia-Pacific," Yasushi Kikuchi & Vesselin Popovski eds., *Building ASEAN Identity on a Transitional Dimension*, United Nations University, Tokyo, pp. 137-149 【シンポジウム論集の章担当】
- 2014年 Masaya Shiraishi, "Quan hệ đối tác chiến lược Nhật Bản-Việt Nam: Quá trình hình thành và triển vọng," in Nguyễn Văn Khánh, Phạm Quang Minh, Hoàng Văn Luân, Trần Văn Kham & Trịnh Văn Định eds., *Lịch sử, Văn hóa và Ngoại giao văn hóa: Sức sống của Quan hệ Việt Nam-Nhật Bản trong bối cảnh mới của quốc tế và khu vực*, Nhà xuất bản Đại học quốc gia Hà Nội, Hà Nội, pp. 297-344 【シンポジウム論集の分担】

- 2015 年 2 月 白石昌也「ベトナム農業・農村の将来を展望して」(巻頭エッセイ)『アジア研ワールド・トレンド』(アジア経済研究所), 233 号, 1 頁 【雑誌エッセイ】
- 2015 年 3 月 白石昌也「カンボジア, ラオス, ベトナム国境『開発の三角地帯』に対する日本政府の支援事業: 日本 ASEAN 統合基金 (JAIF) を通じての支援 (2008~2013)」『アジア太平洋討究』(早稲田大学) 24 号, 1~37 頁 【論文】
- 2015 年 3 月 Masaya Shiraishi ed. (白石昌也編著), *Indochina, Thailand, Japan and France during World War II: Overview of Existing Literature and Related Documents for the Future Development of Research*/第二次世界大戦期のインドシナ・タイ, そして日本・フランスに関する研究蓄積と一次資料の概観—研究のさらなる進展を目指して (英語, 日本語併記), Waseda University Institute of Asia Pacific Studies (早稲田大学アジア太平洋研究センター), iv+434 pp (執筆担当: Masaya Shiraishi, “Introduction,” pp. 1-5, 白石昌也「序論」6~10 頁) 【ワークショップ論集の編集, 序文担当】(科研費研究代表者)
- 2015 年 3 月 白石昌也『『ベトナム 国家と民族 上巻・下巻』阿曾村邦昭編著』(書架欄)『地理』(古今書院), 通巻 716 号, 112 頁 【書評】
- 2015 年 7 月 白石昌也「第 1 章: ベトナム農村社会における中間組織: 歴史的観点からの試論」秋葉まり子編『ベトナム農村の組織と経済』弘前大学出版会, 21~53 頁 【共著の章担当】
- 2015 年 12 月 白石昌也「カンボジア, ラオス, ベトナム国境『開発の三角地帯』に対する日本政府の支援事業: 2008~2014 年度 (I)」『アジア太平洋討究』(早稲田大学) 25 号, 91~135 頁 【論文】
- 2015 年 12 月 白石昌也「日本・ベトナム関係略史」ダナン大学・ダナン社会経済発展研究所・ダナン日越交流促進センター共編『越日関係史の回顧と展望: 中部ベトナムの視点から』情報通信出版社, ハノイ, 192~211 頁/Masaya Masaya, “Lược sử Quan hệ Nhật Bản và Việt Nam,” in Đại học Đà Nẵng, Viện Nghiên cứu Phát triển Kinh tế-Xã hội Đà Nẵng & Trung tâm xúc tiến giao lưu Việt-Nhật Đà Nẵng eds., *Lịch sử và Triển vọng mối quan hệ Việt Nam-Nhật Bản nhìn từ miền Trung Việt Nam*, Nhà Xuất bản Thông tin và Truyền thông, Hà Nội, pp. 195-214 【シンポジウム論集の分担】
- 2016 年 3 月 白石昌也「カンボジア, ラオス, ベトナム国境『開発の三角地帯』に対する日本政府の支援事業: 2008~2014 年度 (II)」『アジア太平洋討究』(早稲田大学) 第 26 号, 99~156 頁 【論文】
- 2016 年 4 月 白石昌也「第 V 部第 1 章: メコン地域協力をめぐる中国, 日本, 米国の対応」阿曾村邦昭, 奥平龍二編『ミャンマー—国家と民族—』古今書院, 472~489 頁 【共著の章担当】
- 2017 年 2 月 Masaya Shiraishi, Nguyễn Văn Khánh & Bruce M. Lockhart eds., *Vietnam-Indochina-Japan Relations during the Second World War: Documents and Interpretations*, Waseda University Institute of Asia-Pacific Studies, iii+333 pp. (執筆担当: Masaya Shiraishi, Nguyễn Văn Khánh & Bruce M. Lockhart, “Preface,” pp. 1-8; Masaya Shiraishi, “Significance of the Research Topic and the Symposium,” pp. 13-16) 【シンポジウム論集の共編, 序文 (共同執筆) と開会の辞を担当】(科研費研究代表者)
- 2017 年 2 月 白石昌也「友好, 過去を知ることから」『日本経済新聞』(両陛下ベトナム訪問へ) 2

月 22 日, 37 面 【新聞記事】

2017 年 3 月 早瀬晋三, 白石昌也編『朝日新聞大阪本社所蔵「富士倉庫資料」(写真) 東南アジア関係一覧』(研究資料シリーズ no. 6), 早稲田大学アジア太平洋研究センター, 422 頁(執筆担当: 早瀬晋三, 白石昌也「はじめに」1~2 頁) 【資料リスト共編, 序文共同執筆】

2017 年 12 月 白石昌也・難波ちづる・岡田友和・白井拓朗共訳『外交官・横山正幸のメモワールーバオ・ダイ朝廷政府の最高顧問が見た 1945 年のベトナム』早稲田大学アジア太平洋研究センター, vi+94 頁 【翻訳, 共訳】

2017 年 12 月 白石昌也・難波ちづる「訳者解説」同上書, 1~9 頁 【翻訳解説, 共同執筆】

2018 年 3 月近刊 白石昌也「日本・ベトナム間の「戦略的パートナーシップ」の展開: 2014~2015 年」『アジア太平洋討究』(早稲田大学) 31 号 【論文】

2018 年 3 月近刊 Masaya Shiraishi and Bruce M. Lockhart eds., *Essays on Vietnam and Thailand during the Second World War*, Waseda University Institute of Asia-Pacific Studies (執筆担当: Masaya Shiraishi and Bruce M. Lockhart, “Preface”; Masaya Shiraishi, “IV. The Fall of a Royal Throne: The August Revolution in Vietnam and the Last Emperor”) 【共編著, 序文共同執筆, 章の担当】(科研費研究代表者)